

## 代表派遣会議出席報告

平成 19 年 7 月 20 日

木村英紀

### 1 会議概要

#### 1) 名称

(和文) 国際自動制御連盟理事会

(英文) IFAC(International Federation of Automatic Control) Council

#### 2) 会 期 19 年 6 月 25 日～29 日(5 日間)

#### 3) 会議出席者名

木村 英紀

#### 4) 会議開催地

フランス、トゥールーズ

#### 5) 参加状況(参加国数、参加者数、日本人参加者)

参加国 16 か国、参加者数 18 名

日本人参加者 木村英紀(理化学研究所)、片山徹(同志社大学)

#### 6) 会議内容

##### ・日程及び会議の主な議題

6 月 25 日

・Symposium Opening

6 月 26 日

・TC Meeting

・Publication Committee

・PUMB 1st meeting

・Awards Committee

・Elections Committee

6 月 27 日

・Foundation BoT

6 月 28 日

・Technical Board

・Executive Board

・PUMB 2nd, ctd.

・A&F Committee

・Policy Committee

6 月 29 日

・Council

##### ・会議における審議内容・成果

定例の理事会であり、2014 年の世界会議開催地の決定と、来年から

はじまる新しい期の役員選出が主な議題であった。理事会と同時に技術委員会や執行委員会など各種の会合も開かれた。

- ・ 会議において日本が果たした役割  
理事である木村（理研）は3人のメンバーからなる役員選考委員会のメンバーであり、25人におよぶ連盟の主要役員の候補を選出する上で重要な役割を果たした。また、昨年設立された連盟基金の役員にも任命され、基金の使途の審議にアジア代表として積極的に意見を述べた。
- ・ その他特筆すべき事項（共同声明や新聞等で報道されたもの等）  
特になし

## 2. 会議の様様

傍聴者も入れた約30名が常時出席。午前10時から午後5時までフルに1日中活発な議論を行った。2014年の世界大会開催地は南アフリカに決定し、アフリカ初の世界大会の開催が決まったことは大きなニュースとなった。

次回開催予定     2008年   7月   6日   ~   11日